

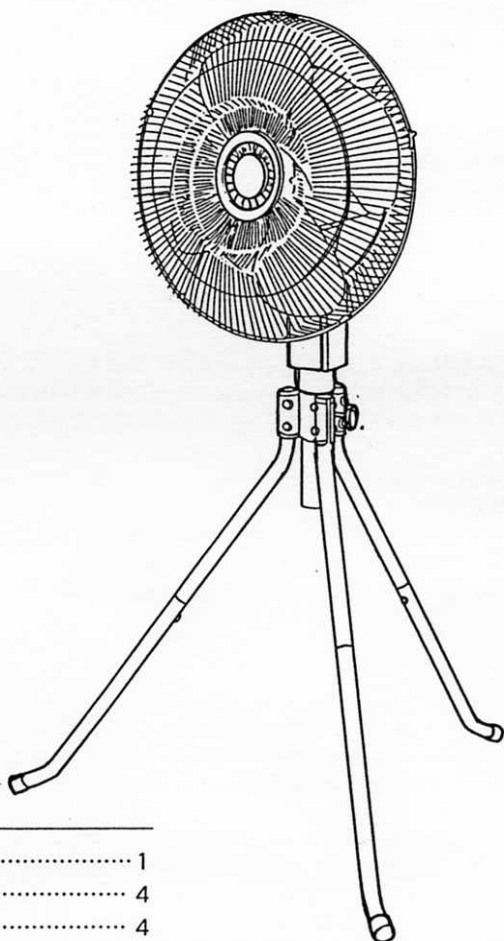
# RYOBI®

## 工場扇

### F-451

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。  
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

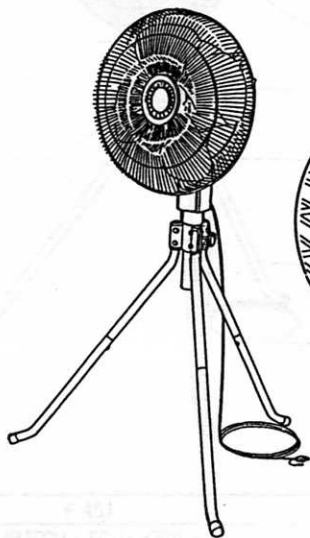
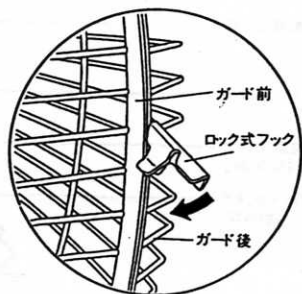
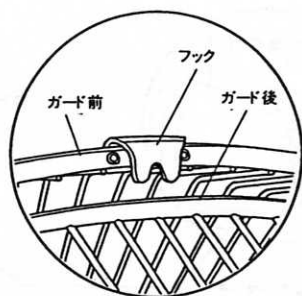


もくじ

・安全上のご注意	1
・各部の名称、仕様	4
・仕様、用途	4
・組立て	5
・使用方法	8
・移動、運搬について	11
・保守と点検	11

最初に、引っ掛けフックをガード後の外周部の最上部に合わせ、掛けてください。

つぎに、ガード前とガード後の外周部を合わせ、上から順にロック式のフックを掛けて外周部を固定します。



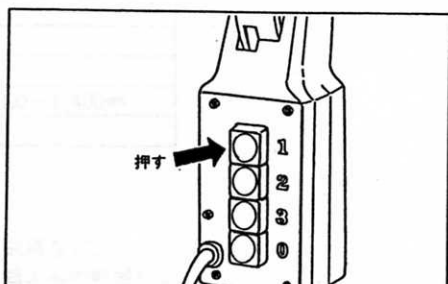
## ■使用方法

### △ 注意

1. 電源接続の前に、必ず電源コード先のプラグ部より出ているアースクリップを使ってアース端子に接続してください。  
また、電源コード(プラグ)をコンセントに接続する前に、スイッチが切れていることを確認してください。
2. 明るいところで使用してください。
3. 作業の際は、安定した状態で使用してください。
4. 器具の接続、調整の際は、安全のため必ず電源コンセントより電源コード(プラグ)を外してください。
5. 安全のため、必ず保護めがねや粉じんの多い作業では防じんマスクなど保護具を使用してください。

## ●電源の接続とスイッチの操作

- ・スイッチは、押しボタン式です。  
上から順に、1=強、2=中、3=弱、0=切、となっています。
- 1から3まではスイッチを入れる(押す)と他のスイッチに比べ凹となります。
- 0(赤色)=切、は押しても見た目は元の状態に復帰しています。



このたびは、リョービ工場扇をお買上げいただきありがとうございます。安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分にご理解のうえで正しく、安全にご使用くださるようお願いいたします。

## 注意文の **⚠警告**、**⚠注意** の意味について

ご使用上の注意事項は**⚠警告**と**⚠注意**に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので必ず守ってください。

**⚠警告**：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意

**⚠注意**：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意。

**⚠警告**・**⚠注意**意外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は**注意**にて表しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## ■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上の注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ⚠ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所は、事故の原因となります。
2. 作業場所の周囲状況も考慮してください。
  - ・雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・機械を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。  
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・作業員以外、機械やコードに触れさせないでください。
  - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、機械の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った機械を使用してください。
  - ・小型の機械やアタッチメントは、大型の機械で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネクレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
9. 粉じんのある場所では、保護メガネを使用してください。
  - ・状況に合わせて保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 電源コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・電源コードを持って機械を運んだり、電源コードを引っ張ってコンセントからプラグを抜かないで

## △ 警 告

11. 機械や物をしっかりと固定してください。
  - ・物を固定するために、場合によってはクランプや万力などを利用してください。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 機械は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業していただくために、機械は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・操作部は常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリスが付かないようにしてください。
14. 次の場合は、機械のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・使用しない、または、修理、点検する場合。
  - ・部品等を交換する場合。
  - ・その他危険が予測される場合。
15. 調節キーやレンチ等工具は、必ず取外してください。
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をあててはこばないでください。
  - ・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で使用する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
  - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
19. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
  - ・スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の部品を使用してください。
  - ・本取扱説明書に記載されている部品以外のものを使用すると、事故やけがの原因になる恐れがあるので使用しないでください。
21. 機械の修理は、専門店に依頼してください。
  - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## ●工場扇ご使用上の注意

先に機械工具として共通の注意事項を述べましたが、工場扇として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

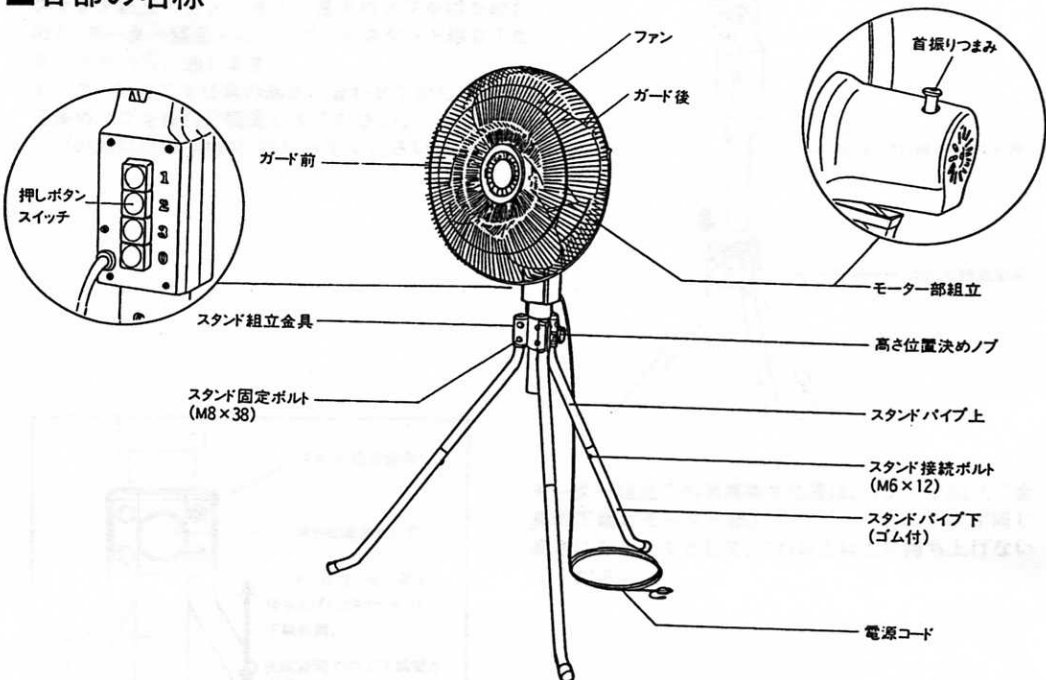
### △ 警 告

1. 使用電源は銘柄に表示してある電圧で使用してください。
2. 本機は屋内用です。雨中などでの使用はしないでください。  
防水構造ではありません。  
モーター部が濡れるような使い方をされると、モーターの絶縁低下、感電事故や錆発生の原因となります。
3. 風の強い場所では、使用しないでください。  
本機は平坦な場所で使用しないでください。  
機体が倒れけがや事故の原因となります。
4. 首振りでご使用される場合、障害物に当たらないよう周囲のスペースを多めに取ってください。
5. 工場扇が使用中に転倒した時はただちに電源を切り、機本を立て直してください。また、機体に破損や変形がないことをよく点検してください。  
・破損や変形があるまま使用するとけがの原因となります。
6. 引火の恐れのある揮発性可燃物（シンナー、ガソリン等）や化学薬品、薬剤類周辺での使用は、引火爆発の原因となったり変形変質の原因となりますので、絶対にしないでください。
7. 小さいお子様のいるそばでは使わないでください。  
また、小さいお子様には絶対に操作をさせないでください。
8. 運転時にガーネット内や回転部分に指、物等を絶対に入れないでください。  
けがの原因となります。
9. 延長コードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを使用してください。  
・アース線のない2芯コードですと、感電事故の原因となります。
10. 線径の細い延長コードやコードリールを使用しますと、電圧降下により能力が低下したり発熱の原因となります。  
線径は、2ミリ以上のコードを使用してください。
11. コードの上を台車等で踏むと、断線やショートの原因になりますので絶対に行なわないでください。
12. アースの接続は、確実にこなってください。  
・爆発、引火の恐れがあります。絶対にガス管などをアース端子に接続しないでください。
13. ご使用前には、必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないでください。
14. 使用中、機体の調子が悪かったり異常音が出たときは、直ちに電源を切り使用を中止し、お買上げの販売店またはヨービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。  
そのまま使用していると、けがや事故の原因となります。

### △ 注 意

1. 器具の接続、調整の際は安全のため必ず電源コンセントから電源コード（プラグ）を取外してください。
2. 本機の組付けは取扱説明書の手順に従って、確実にこなしてください。  
確実でないと、使用中や運搬時に外れたりしてけがの原因となったり、機械損傷の原因となります。
3. 運転は、安定した状態で行なってください。
4. 運転時は、モーター冷却用の吸気口はふさがらないでください。  
モーター過熱からモーター焼損故障の原因となります。
5. 本機を運転したまま（スイッチを入れたまま）放置しないでください。  
けがや事故の原因となります。

## 各部の名称



## 仕様

モデル	F-451
電源	単相100V・50Hz/60Hz
定格電流	<50Hz>(強)2.10A、(中)1.35A、(弱)1.10A <60Hz>(強)2.20A、(中)1.57A、(弱)1.32A
消費電力	<50Hz>(強)210W、(中)135W、(弱)110W <60Hz>(強)262W、(中)176W、(弱)140W
回転数	<50Hz>(強)1,350rpm、(中)1,200rpm、(弱)1,050rpm <60Hz>(強)1,500rpm、(中)1,370rpm、(弱)1,240rpm
風速	<50Hz>(強)400m/分、(中)363m/分、(弱)302m/分 <60Hz>(強)460m/分、(中)397m/分、(弱)300m/分
風量	<50Hz>(強)190m <sup>3</sup> /分、(中)170m <sup>3</sup> /分、(弱)140m <sup>3</sup> /分 <60Hz>(強)230m <sup>3</sup> /分、(中)185m <sup>3</sup> /分、(弱)140m <sup>3</sup> /分
首振り角度	固定/左45°～右45°(90°)
上下角度	上30°～下10°
ファン径	φ450mm・4枚羽根
コード長さ	2m
機体寸法	(幅)×880(奥行き)770×(高さ)1,300～1,400mm
本体重量	8.5kg

## 用途

送風及び空冷

- 〈具体例〉
- ・工場：熱気、粉塵の排気、換気、空冷、送風など。
  - ・農業：家畜舎などの送風、換気、空冷、鶏ふんの乾燥など。
  - ・その他：集会場、倉庫、発熱機器の冷却、ハウス内の換気、送風など。

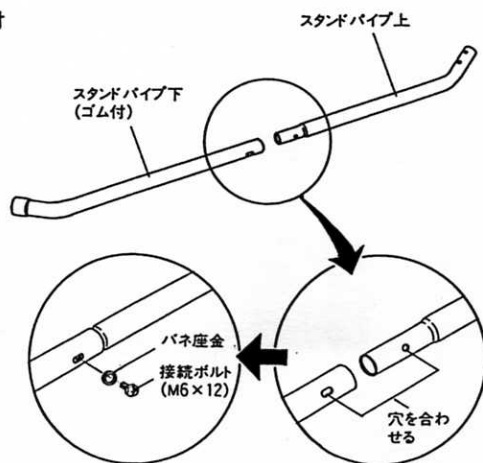
## ■組立て

### △ 警 告

1. 組立ての際は、電源コード(プラグ)はコンセントに接続しないでください。  
不意にモーターが回転するとけがの原因となります。
2. ボルト類は決められた手順に従って、指定のものを確実に締付けてください。  
締付けがゆるいと、使用中に取付けたものが外れ分解、転倒等の原因となります。
3. 高さ調整で上に持ち上げる時は、指定の位置より上に持ち上げないでください。  
無理に持ち上げると、落下事故等の原因となります。

#### 1. スタンドパイプ上とスタンドパイプ下(ゴム付)を組付けます。

- スタンドパイプ下(ゴム付)のパイプの開口部にスタンドパイプ上の細くなっているパイプを合わせ、差し込んでください。



- 接続部の穴位置を合わせ、スタンド接続ボルトにバネ座金を通し、締付けてください。締付けは、10mmのスパナ、または⊕ドライバ(No.3)か、7mm前後の⊖ドライバを使って確実に締付けてください。
- 同じ要領で3本のスタンドパイプを接続してください。

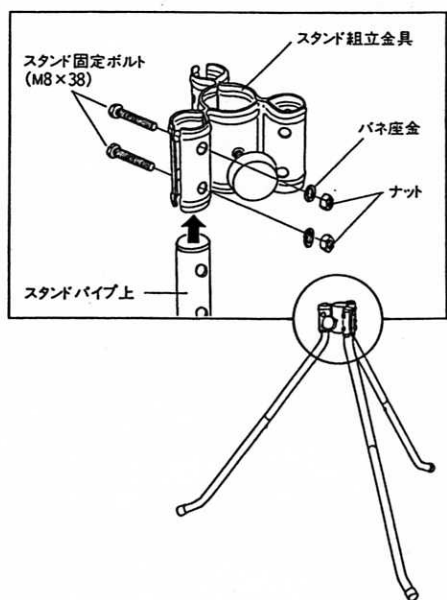
#### 2. 接続の出来たスタンドパイプを、スタンド組立て金具に取付けます。

- 高さ位置決めノブの付いたスタンド組立て金具を中心に、3本のスタンドパイプのゴム脚がそれぞれ外側を向くよう、スタンド組立て金具の取付け部にスタンドパイプを差し込んでください。

この時、接続部分の穴位置を合わせ、スタンド固定ボルトを通してください。

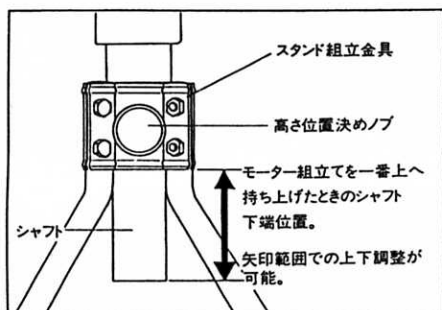
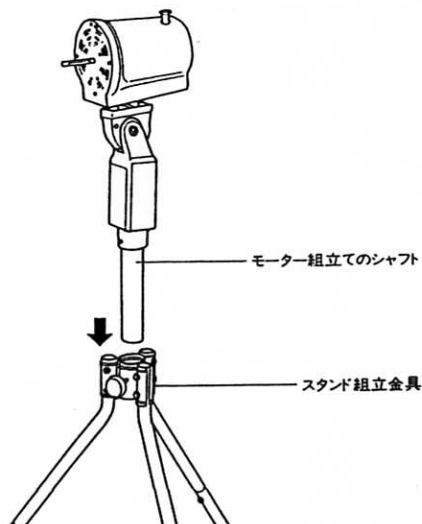
- 接続部分から外に出た、スタンド固定ボルトの先にバネ座金を通し、12mmのスパナを使って、ナットを確実に締付け固定してください。

スタンドパイプ1本にスタンド固定ボルトが2本、計6ヶ所の締付け固定をしてください。



### 3. スタンド組立て金具にモーター組立てを取付けます。

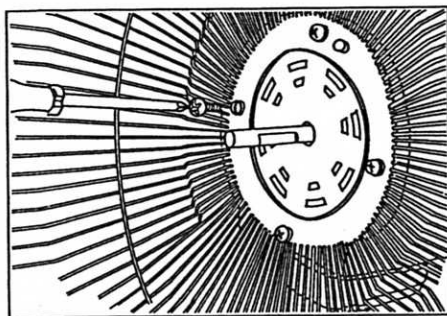
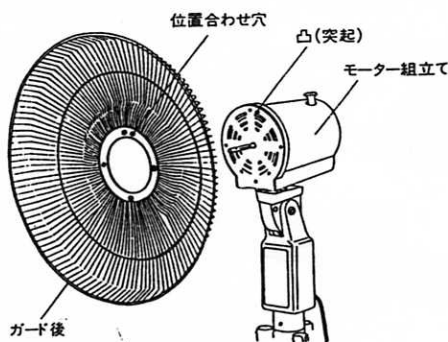
- ・ スタンド組立て金具の高さ位置決めノブをゆるめたのち、モーター組立てのシャフトをスタンド組立て金具の中央の穴に通します。モーター組立てを任意の高さに合わせてから、高さ位置決めノブを締付け固定してください。ノブの締付けは、確実にこな行ってください。



- ・ モーター組立ての最高高さ位置は、スタンド組立て金具の下端とモーター組立てのシャフトの下端が同じ高さになるまでとして、これ以上は上に持ち上げないでください。

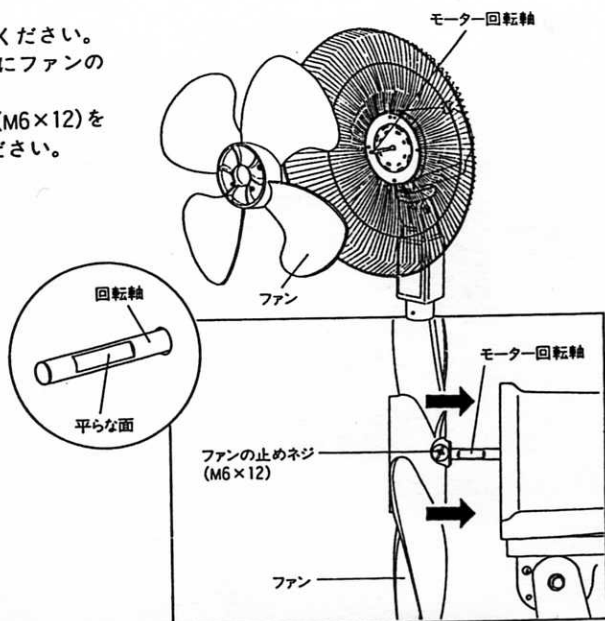
### 4. ガードとファンの取付け

- ・ モーター組立てに、ガード後を取付けます。モーター組立ての前側に、ガード後を取付けます。モーター組立ての前面の突起に、ガード後の位置合わせの穴を合わせます。つぎに、丸頭⊕ネジを⊕ドライバ(No.3)を使って4ヶ所均等に締付け、ガード後をモーター組立てに取付けてください。丸頭⊕ネジは、7mm前後の⊖ドライバでも締付けられます。確実に締付け、固定してください。

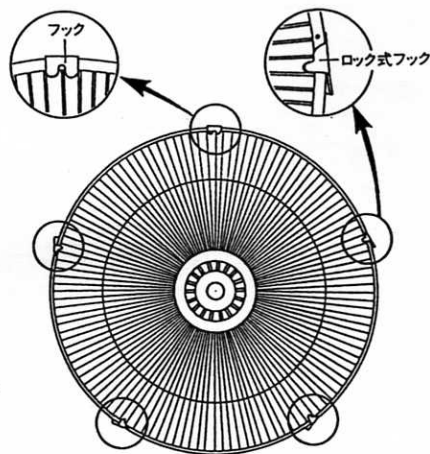




- ・ファンをモーターの回転軸に差し込んでください。差し込んだとき、回転軸の平らになった面にファンの止めネジが当たるようにしてください。確実に差し込んだら、ファンの止めネジ(M6×12)を⊕ドライバ(No.3)で締め付け、固定してください。

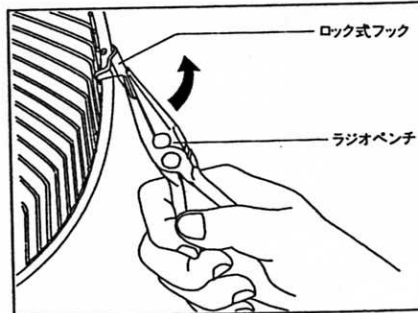


- ・ガード後にガード前を合わせて取付けます。ガード前の外周部に引っ掛けフックが1ヶ所、ロック式のフックが4ヶ所付いています。



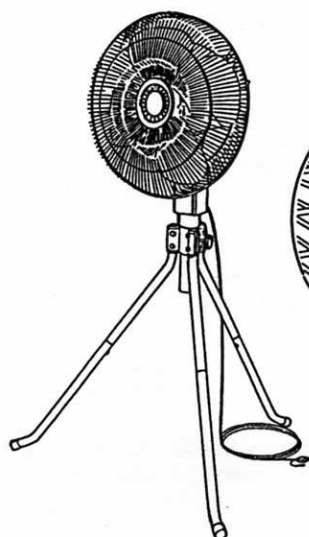
### ⚠ 注意

- ・ロック式のフックは、工場出荷の際に防錆塗装の兼ね合いから固着していることがあります。前もって、ラジオペンチなどを使って支点を軸に開くように調整してください。無理に開くと、フックが変形したり、場合によっては破損することがあります。



最初に、引っ掛けフックをガード後の外周部の最上部に合わせ、掛けてください。

つぎに、ガード前とガード後の外周部を合わせ、上から順にロック式のフックを掛けて外周部をを固定します。



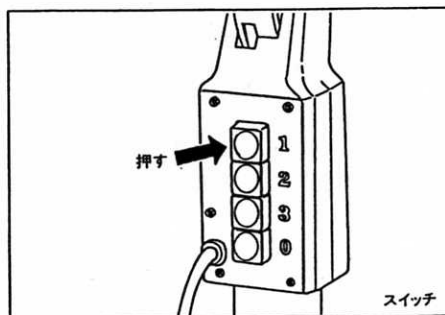
## ■使用方法

### ⚠ 注意

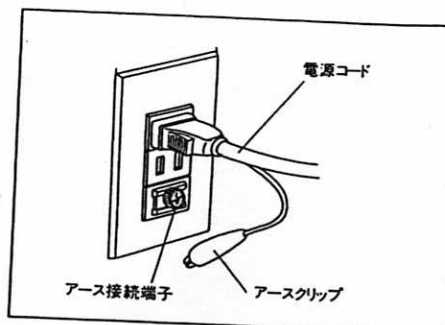
1. 電源接続の前に、必ず電源コード先のプラグ部より出ているアースクリップを使ってアース端子に接続してください。  
また、電源コード(プラグ)をコンセントに接続する前に、スイッチが切れていることを確認してください。
2. 明るいところで使用してください。
3. 作業の際は、安定した状態で使用してください。
4. 器具の接続、調整の際は、安全のため必ず電源コンセントより電源コード(プラグ)を外してください。
5. 安全のため、必ず保護めがねや粉じんの多い作業では防じんマスクなど保護具を使用してください。

### ●電源の接続とスイッチの操作

- ・スイッチは、押しボタン式です。  
上から順に、1 = 強、2 = 中、3 = 弱、0 = 切、となっています。  
1 から3まではスイッチを入れる(押す)と他のスイッチに比べ凹となります。  
0 (赤色) = 切、は押しても見た目は元の状態に復帰しています。



- 電源の接続の前に、アースを接続してください。電源コード先(プラグ)のアースクリップを使って、アース端子に接続してください。専用のアース端子が無いときは、アース棒(市販品)を使って確実にアースが取れるようにしてください。
- \*アース工事は、専門の資格を持った電気工事業者に依頼してください。

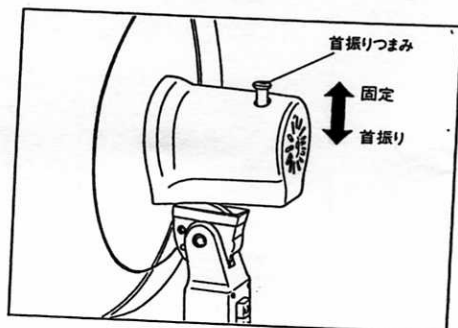


- 一度「0」のスイッチを押し、スイッチが切れていることを確認してから、電源コード先にプラグ部を電源コンセントに差し込みます。
- 状況に合わせ、風に強さを「1=強」から「3=弱」に調整してください。
- 使わないときは、スイッチを切って電源コード(プラグ)を電源コンセントから抜いてください。

## ●首振り角度の調整

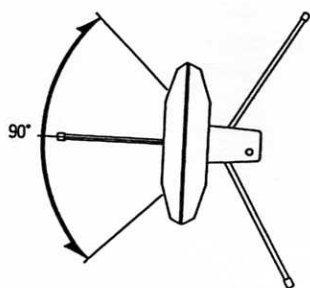
### 1. 左右首振り

- モーター組立て上部の首振りつまみを下へ押し下げると、モーターが回転しているとき、左右90度の扇型の範囲で(水平に)風を送ることができます。(首振り設定)
- また、首振りつまみを上に持ち上げた状態にすれば、一定方向に風を送ります。(固定)



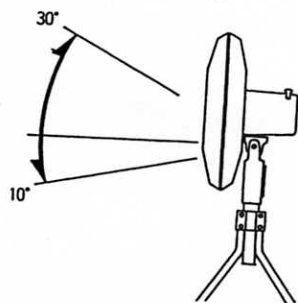
### ⚠ 注意

- 風の方向を変える時、ガードを持って無理に方向を変えないでください。必ず高さ位置決めノブをゆるめてから方向を変えるか、全体を持ち上げて方向を変えてください。なお、全体を持ち上げるときは、安全のため必ずスイッチを切ったのち電源コード(プラグ)をコンセントから抜いてください。



### 2. 上下角度の調整

- モーター組立てを持って上下角度の調整を行なってください。
- クリックにより上側に2段階、下側に2段階の調整ができます。
- 角度を変えるため、持ち上げ(または下げて)行くと、「カチッ」とクリック音がして角度が設定されます。



### ⚠ 注意

- 規定の角度以上、無理に回さないでください。クリック機構が破損して調整ができなくなることがあります。

## ■ご使用方法

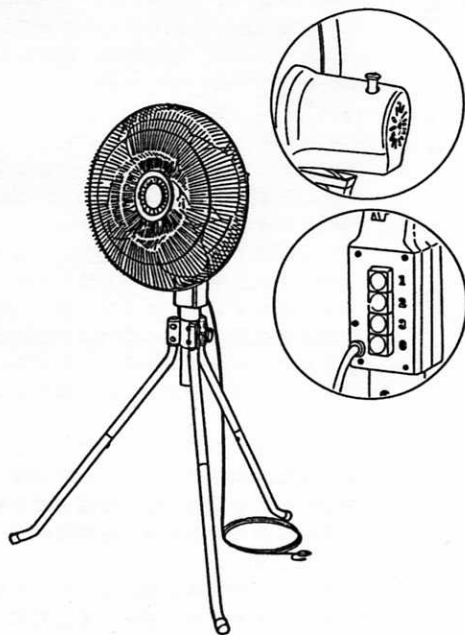
### △ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。  
また、アースは必ず取って(接地)してください。
2. 引火の恐れのある揮発性可燃物(シンナー、ガソリン等)や化学薬品、薬剤類周辺での使用は引火爆発の原因となったり、変形変質の原因となりますので絶対に行なわないでください。
3. 本機は、平坦な場所で使用してください。
4. 本機は屋内用です。
  - ・決して雨中などでの使用はしないでください。
  - ・防水構造ではありません。  
モーター部が濡れるような使い方をされますと、モーターの絶縁低下や感電事故、錆発生の原因となります。
  - ・風の強い場所では使用しないでください。  
機体が倒れけがの原因となります。
5. 運転中は、ガード内や回転部分に指や物を絶対に入れないでください。
6. 運転中は、モーター冷却用の吸気口をふさがないでください。
7. 首振りでご使用の場合は、障害物に当たらないように周囲に十分なスペースを取ってください。  
高さ調整、上下角度の調整は、必ず電源を入れる前に行なってください。
8. 小さいお子様のいるそばでは使わないでください。  
また、小さいお子様には絶対に操作をさせないでください。
9. 電源を入れたまま放置しないでください。
10. 運転終了直後は、モーター内部が熱くなっています。  
モーター組立ての下側のプラスチックカバーの開口部から内部に指などを入れないでください。  
やけどをする原因になります。

1. 工場扇を予定の使用場所に設置してください。
2. 各部に異常がないことを確認したのち、高さ調整が必要な時は高さ調整を行なってください。  
また、上下角度の調整や首振り設定を行なう場合も事前に行なっておいてください。

#### [注意]

- ・首振り設定から固定への切換え、または逆の設定も運転中に出来ます。
3. スイッチが切れていることを確認したのち、電源コード(プラグ)を電源コンセントに接続してください。  
続いてアースも接地してください。
  4. 好みに合わせ、任意の風の強さのスイッチ(1、2、3)を押して運転を開始してください。  
状況に合わせて首振り設定を行なってください。
  5. 運転を終了したときは、スイッチを切ったのち電源コード(プラグ)をコンセントから抜き、本機の周囲に電源コードをまとめて収納してください。



## ■移動、運搬について

### ⚠ 警 告

1. 移動運搬の際は、安全のため必ずスイッチを切ったのち電源コード(プラグ)をコンセントから抜いてください。

### ⚠ 注 意

1. 本体を持ち上げるときは、ガード部分を持たないでモーター組立ての下やスタンド組立て金具、スタンドパイプなどを両手で確実に持って運搬してください。  
ガード部分を持つと、本体重量からガード部分が変形することがあります。

1. 移動、運搬の際は、各部のネジ(ノブ)類が確実に締付けられていることを確認したのち、静かに本機を持ち上げて移してください。  
この時、電源コードの取扱いに注意してください。  
なお、スタンドパイプのゴム脚を引きずらないようにしてください。
2. 長い距離を運搬するときは、不安定にならないよう、例えばスタンド組立て金具よりモーター組立ての下のシャフトを引き抜き、2つに分解してから運搬を行なうなど、十分考慮してください。  
なお、いずれの場合もガード部分に不要の力が加わらないようにしてください。

## ■保守と点検

- ・使用後は、各部にネジのゆるみや異常がないか点検してください。  
異常があったときは、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
- ・ガード、モーター部、スタンドパイプ、電源コードなどは乾いた布などで汚れを拭き取りいつも清潔に保ってください。  
モーター部には、水を掛けないでください。  
防水構造ではありません。
- ・揮発系の溶剤やガソリン、シンナーなどでは洗ったり、拭いたりしないでください。
- ・長期間使用しないときは、屋内の直射日光が当たらない、涼しいところで保管してください。  
小さいお子様の手の届かない、落下などの恐れのない安定したところで保管してください。また、ホコリよけのためビニールシートなどカバーをかけてください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

\*改良のため、お断りなく製品仕様が変更することがあります。